



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社 福岡中央銀行  
コード番号 8540 URL <http://www.fukuokachuo-bank.co.jp/>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 古村 至朗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長

(氏名) 石塚 昭二

TEL 092-751-4429

四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,451	△2.1	286	49.7	216	80.0
29年3月期第1四半期	2,504	△0.4	191	△45.7	120	△39.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	7.98	—
29年3月期第1四半期	4.45	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	508,045	28,296	5.5
29年3月期	517,033	28,019	5.4

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 28,296百万円 29年3月期 28,019百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
29年3月期	—	2.50	—	2.50	円 銭	5.00
30年3月期	—	—	—	—	円 銭	—
30年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	円 銭	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成29年5月12日に公表いたしましたとおり、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で併合することを予定しておりますが、平成30年3月期(予想)の1株当たり年間配当金は、当該株式併合を勘案しておりません。当該株式併合が期首に行われたと仮定した場合の普通株式1株当たりの年間配当金は50円となります。

### 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,800	△2.0	320	△23.8	200	△25.6	7.38
通期	9,500	△2.0	650	△35.5	400	△43.2	14.76

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)平成29年5月12日に公表いたしましたとおり、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で併合することを予定しておりますが、平成30年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式併合を勘案しておりません。当該株式併合が期首に行われたと仮定した場合の1株当たり当期純利益は以下のとおりです。

第2四半期累計期間 73円83銭、通期 147円66銭

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	27,371,605 株	29年3月期	27,371,605 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

30年3月期1Q	282,646 株	29年3月期	282,523 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	27,089,081 株	29年3月期1Q	27,090,850 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
※ 平成30年3月期 第1四半期決算説明資料 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の経営成績につきましては、経常収益は、その他業務収益の減少等を主因に前年同期比53百万円減少し24億51百万円となりました。

一方、経常費用は、営業経費やその他経常費用の減少等を主因に前年同期比1億48百万円減少し21億65百万円となりました。その結果、経常利益は前年同期比95百万円増加の2億86百万円となり、四半期純利益につきましても、前年同期比96百万円増加の2億16百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (主要勘定の状況)

当第1四半期末の主要勘定残高につきましては、預金及び譲渡性預金は、前事業年度末比119億73百万円増加の4,745億27百万円となりました。貸出金につきましては、前事業年度末比40億39百万円減少の3,638億66百万円となりました。有価証券につきましては、前事業年度末比17億95百万円減少の931億62百万円となりました。

#### (資産、負債および純資産の状況)

資産につきましては、現金預け金等の減少により、前事業年度末比89億88百万円減少の5,080億45百万円となりました。

負債につきましては、債券貸借取引受入担保金等の減少により、前事業年度末比92億65百万円減少の4,797億49百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金等の増加により、前事業年度末比2億77百万円増加の282億96百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月12日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	41,956	36,453
有価証券	94,957	93,162
貸出金	367,905	363,866
外国為替	128	136
その他資産	789	3,276
有形固定資産	13,626	13,569
無形固定資産	161	167
前払年金費用	1,370	1,420
支払承諾見返	211	185
貸倒引当金	△4,072	△4,192
資産の部合計	517,033	508,045
<b>負債の部</b>		
預金	449,124	466,883
譲渡性預金	13,430	7,644
債券貸借取引受入担保金	21,222	-
その他負債	1,858	1,977
役員退職慰労引当金	320	153
睡眠預金払戻損失引当金	142	142
繰延税金負債	826	884
再評価に係る繰延税金負債	1,878	1,878
支払承諾	211	185
負債の部合計	489,014	479,749
<b>純資産の部</b>		
資本金	2,500	2,500
資本剰余金	1,203	1,203
利益剰余金	16,369	16,518
自己株式	△123	△123
株主資本合計	19,949	20,098
その他有価証券評価差額金	3,816	3,944
土地再評価差額金	4,253	4,253
評価・換算差額等合計	8,069	8,198
純資産の部合計	28,019	28,296
負債及び純資産の部合計	517,033	508,045

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
経常収益	2,504	2,451
資金運用収益	2,116	2,095
(うち貸出金利息)	1,763	1,742
(うち有価証券利息配当金)	347	347
役務取引等収益	256	248
その他業務収益	108	1
その他経常収益	22	106
経常費用	2,313	2,165
資金調達費用	114	84
(うち預金利息)	111	83
役務取引等費用	247	264
その他業務費用	0	-
営業経費	1,726	1,656
その他経常費用	224	159
経常利益	191	286
特別損失	0	0
固定資産処分損	0	0
税引前四半期純利益	190	286
法人税、住民税及び事業税	119	75
法人税等調整額	△48	△5
法人税等合計	70	70
四半期純利益	120	216

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

平成30年3月期 第1四半期決算説明資料

(1) 損益の概況

(単位:百万円)

	平成30年3月期 第2四半期(累計) の予想値	平成30年3月期		平成29年3月期
		第1四半期 (3ヵ月間)	前年同期比	第1四半期 (3ヵ月間)
経常収益	【4,800】	2,451	△ 53	2,504
業務粗利益		1,995	△ 125	2,120
資金利益		2,010	8	2,002
役務取引等利益		△ 16	△ 24	8
その他業務利益		1	△ 107	108
経費(除く臨時処理分)		1,669	△ 60	1,729
人件費		975	△ 18	993
物件費		597	△ 21	618
税金		96	△ 21	117
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)		326	△ 64	390
除く国債等債券損益【コア業務純益】	【620】	326	45	281
一般貸倒引当金繰入額 ①		△ 11	△ 20	9
業務純益		337	△ 44	381
うち国債等債券損益		—	△ 108	108
臨時損益		△ 50	140	△ 190
うち不良債権処理額 ②		157	△ 48	205
うち株式等損益		93	95	△ 2
与信関係費用(① + ②)	【365】	145	△ 69	214
経常利益	【320】	286	95	191
特別損益		△ 0	0	△ 0
税引前四半期純利益		286	96	190
法人税、住民税及び事業税		75	△ 44	119
法人税等調整額		△ 5	43	△ 48
法人税等合計		70	0	70
四半期純利益	【200】	216	96	120

(注) 平成30年3月期第2四半期(累計)の予想値は、平成29年5月12日に公表したものであります。



(2) 金融再生法開示債権

金融再生法ベースの開示債権額は、前年同期比6億62百万円減少し、157億49百万円となりました。  
また、総与信額に対する開示債権の比率は0.26ポイント低下し、4.32%となりました。

(単位:百万円、%) (参考) (単位:百万円、%)

	平成29年6月末	平成28年6月末	平成29年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,786	8,313	7,576
危険債権	6,012	5,864	6,096
要管理債権	1,949	2,233	2,124
合計(A)	15,749	16,411	15,798
正常債権(B)	348,542	341,408	352,534
総与信額(C) = (A)+(B)	364,291	357,819	368,332
不良債権比率(A)/(C)	4.32	4.58	4.28

(注) 当行は部分直接償却は実施していません。

(3) 時価のある有価証券の評価差額

その他有価証券の評価差額は、前年同期比24百万円増加し、57億30百万円の評価益となりました。

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円)

	平成29年6月末				平成28年6月末				平成29年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	92,161	5,730	6,073	343	100,860	5,706	6,435	729	93,914	5,538	5,826	287
株式	8,682	2,853	3,157	303	7,255	1,326	2,018	691	8,112	2,234	2,507	273
債券	77,295	2,717	2,728	11	86,624	4,171	4,182	11	77,500	3,047	3,056	8
その他	6,183	159	187	27	6,981	208	234	26	8,301	256	262	6

(注) 1. その他有価証券の株式等については(四半)期末月1ヵ月平均の市場価格等に、それ以外については(四半)期末日の市場価格等に基づいて算出しております。  
2. 満期保有目的の債券及び子会社・関連会社株式は、該当ありません。

(4) 預金・貸出金残高

総預金残高(譲渡性預金を含む)は、前年同期比52億92百万円増加し、4,745億27百万円となりました。  
貸出金残高は、前年同期比64億66百万円増加し、3,638億66百万円となりました。

① 預金(末残)

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	平成29年6月末	平成28年6月末	平成29年3月末
総預金	474,527	469,235	462,554
預金	466,883	462,083	449,124
うち個人預金	330,055	328,888	327,911
譲渡性預金	7,644	7,152	13,430

② 貸出金(末残)

	(単位:百万円、%)		(参考) (単位:百万円、%)
	平成29年6月末	平成28年6月末	平成29年3月末
貸出金	363,866	357,400	367,905
うち中小企業等貸出残高	334,421	326,534	337,856
中小企業等貸出比率	91.90	91.36	91.83
うち個人ローン残高	69,781	67,569	69,795
個人ローン比率	19.17	18.90	18.97

(5) 預かり資産残高

預かり資産残高は、前年同期比31億15百万円増加し、420億90百万円となりました。

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	平成29年6月末	平成28年6月末	平成29年3月末
預かり資産残高	42,090	38,975	42,043
投資信託	14,336	11,485	14,117
公共債	1,814	2,444	1,983
個人年金保険等	25,939	25,045	25,942

以 上

本件に関するお問い合わせ先  
総合企画部 橋本 TEL 092-751-4429